



日本臨床発達心理士会茨城支部

2022年度 第1回公開講座／第2回資格更新研修会

コロナ対策のため ZOOM でのオンライン研修会を実施します！

《 日本版 WISC-V の理解と活用 — 知的発達のアセスメントはどう変わるか — 》

講師 大六一志 先生

日本臨床発達心理士会茨城支部 支部長

2022年10月16日(日) 13時30分～16時30分

- ◆募集人数 90名（先着順となります）
- ◆参加費 日本臨床発達心理士会会員（臨床発達心理士有資格者）：無料
一般参加者：1,000円
※ 参加確認メール受信後に、指定口座へ振り込んでください。（手数料は、自己負担となります）
- ◆申込み期間 2022年9月5日(月)～9月16日(金)
※ 日本臨床発達心理士会茨城支部ホームページより、事前申し込みが必要です。

ホームページで詳細をご確認の上、ホームページ内の専用フォームでお申込みください。
日本臨床発達心理士会茨城支部ホームページ <http://ibarakisibu.jp>
本公開講座は、日本臨床発達心理士会資格更新研修会（1ポイント）を兼ねております。

- ◆参加方法
事前申込を完了した参加者にのみ、zoomの事前登録依頼のメールを送付します。
- ◆後援 茨城県、茨城県教育委員会
- ◆企画趣旨

児童生徒用のウェクスラー知能検査 WISC は、2022年2月に第5版 WISC-V の日本版が刊行されました。WISC-III から WISC-IV への改訂は、WISC-III の枠組みをほぼ継承する小さな改訂でしたが、それと比べると IV から V への改訂は劇的な変化です。理論的背景、検査の構成、分析のバリエーションなど、大幅に改訂されました。日本国内ではまだ実施が少ないところですが、知的発達のアセスメントとしての活用の方向性がどう変わっていくのか、刊行委員である大六一志先生にご講義いただきます。
なお、実施法の詳細や具体的な検査問題など、検査の内容に触れることはありません。